

環境	第16回「TOTO 水環境基金」助成(国内助成)	福祉	令和3年度「キリン・地域のちから応援事業」
<p>地域の水環境や生物多様性の保全・再生につながる実践活動、スタートアップ・ステップアップをめざす市民団体の活動に対して助成します。</p> <p>〔助成金額〕 1件あたり上限80万円/年×最長3年</p> <p>〔申込締切〕 10月18日</p>	<p>①子ども・子育て世代の福祉向上に関わるもの</p> <p>②シルバー世代の福祉向上に関わるもの</p> <p>③障がいや困りごとのある人・支える人の福祉向上に関わるもの</p> <p>④地域やコミュニティの活性化に関わるもの</p> <p>といった活動を行っている団体に対して助成します。</p>	<p>〔助成金額〕 1件あたりの上限30万円</p> <p>〔申込締切〕 10月31日</p>	<p>〔助成金額〕 1件あたりの上限30万円</p> <p>〔申込締切〕 10月31日</p>
<p>〔発信元〕 TOTO 株式会社</p> <p>〔URL〕 <a href="https://jp.toto.com/company/csr/environment/mizu_kikin/spirit/thoug/">https://jp.toto.com/company/csr/environment/mizu_kikin/spirit/thoug/</a></p>	<p>〔発信元〕 (公財)キリン福祉財団</p> <p>〔URL〕 <a href="https://www.kirinholdings.co.jp/foundation/subsidy/3r/index.html">https://www.kirinholdings.co.jp/foundation/subsidy/3r/index.html</a></p>	<p>【対象団体】 N P O 法人 市民活動団体</p>	<p>【対象団体】 N P O 法人 市民活動団体</p>

島根県よりお知らせ

## 持続可能な社会貢献活動支援事業費補助金事業募集中！(3次募集)

### 対象事業

- (1)社会的弱者を支える活動の充実支援  
新型コロナウイルス感染症の影響を受けた人々の生活を支えるための新規事業、拡充事業に係る経費を助成します。
- (2)NPO の事業継続支援  
事業を継続するために必要な新型コロナウイルス感染症防止対策に係る経費を助成します。

### 助成内容

補助率上記(1)の事業については補助対象経費の10/10以内  
上記(2)の事業については補助対象経費の2/3以内  
補助上限額は一団体あたり1,000千円。  
ただし、(1)の事業については上限を500千円とします。

### 事業実施期間

交付決定の日から令和3年3月31日まで

### 審査及び採択

民間の委員を主体にした審査会において審査の上、予算の範囲内において交付決定します。

### 対象

実施要領に定める条件を満たした NPO 法人、市民活動団体、一般社団法人、一般財団法人、公益社団法人、公益財団法人

募集締切

令和2年  
11月4日(水)  
17時必着

事業の実施要領や募集要項、申請様式は以下のホームページに掲載しています。  
<https://www.pref.shimane.lg.jp/npo/>

【問合せ先】島根県環境生活部 環境生活総務課 NPO 活動推進室 TEL:0852-22-5096

※各種助成金の詳細については、

発信元のホームページをご覧ください。

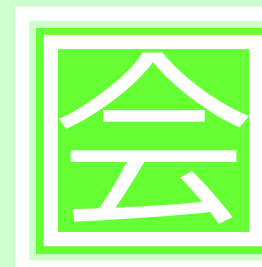
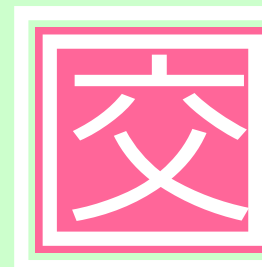
発行元：益田市市民活動支援センター TEL:0856-31-0600 FAX:0856-23-7708

益田市常盤町1番1号 益田市役所人口拡大課内

Eメール:npo@city.masuda.lg.jp



# ますだすまいる 通信



11/18(水)  
14:00~16:00

【会場】益田市立市民学習センター 多目的ホール  
【対象】市民活動支援センター登録団体、NPO 法人等  
【定員】各団体2名以内  
※新型コロナウイルス感染対策として人数制限をします。  
【参加料】無料  
【申込み締切】11月9日(月)

団体名、参加者名、主な活動、連絡先をご記入の上、メールまたは FAX で下記までお送りください。

【問合せ先】TEL:0856-31-0600 FAX:0856-23-7708 mail:npo@city.masuda.lg.jp

## 団体活動紹介

### NPO 法人 NPO-MASUDA



9月9日(水) 益田市立市民学習センターにて NPO 法人 NPO-MASUDA によるけやき学園が開催されました。けやき学園は、皆さんに新しいことにチャレンジしていただいたり、新しい知識を吸収していただいて、頭の中を活性化するとともに、益田市も活性化できればという思いで開催されています。

この日は、「益田の食材×世界の料理」として酢を用いた世界のレシピにつ

いての講座が行われました。講師の松本あづさ先生は、薬剤師免許をお持ちで、地域で医療貢献などにも携わりながら、世界243か国を旅したことをきっかけに世界の料理研究家としても活動されている方です。

「世界の酸っぱい料理」をテーマに先生の旅の話も織り交ぜながらお話を聞くことができました。益田の食材と世界の料理が出合うことで、今まで知らなかった料理の楽しさに気付ける講座でした。

### 益田観光ガイド友の会

9月12日(土) 益田観光ガイド友の会が益田市観光交流課と一緒にいる、令和2年度観光ボランティアガイド養成講座「第7回 柿本人麿 終焉地伝説」に参加しました。残念ながら当日は雨となってしまいましたが、様子を見ながら高津柿本人麿神社での散策を行いました。実際に益田観光ガイド友の会の会員によるガイドを受けながら、柿本人麿にまつわるお話を聞くことができ、益田の歴史や文化に触れて学ぶことができました。



## 登録団体紹介 NO.4～ 益田市柿本人麿公顕彰会 ～

### 益田市柿本人麿公顕彰会とは？

柿本人麿は万葉集の代表的歌人で、持統・文武朝の宮廷歌人「歌聖（歌人の中でも特に和歌に優れた人物のことを指す）」と称えられ、地元の小中学校、高等学校の校歌でも愛誦<sup>あいしやう</sup>されています。柿本人麿公顕彰会は、柿本人麿の偉業を顕彰し、人麿にまつわる諸事業をすることによって、ふるさと益田の発展に寄与することを目的として、平成3年に発足しました。現在は、個人会員170名、法人会員50社で活動しています。

### 益田市柿本人麿公顕彰会のイチオシ事業 ～2023年「柿本人麿没後1300年祭」に向けて～

益田の誇るべき歴史・文化の宝である“歌聖”柿本人麿公は、600年代後期に生誕し、700年代初期に益田で終焉を迎えたと言われています。そして、3年後の2023年に没後1300年を迎えます。この記念すべき年を迎えるにあたり、益田市柿本人麿公顕彰会では、益田市民でつくる「柿本人麿没後1300年祭」を企画することにしました。

次のような3つの大きな柱を立てて、具体案を検討していきます。

#### 三、ふるさと教育の充実、歴史・文化の伝承

- ① 出前授業の提供
- ② 子供向け歌集「ひとまるさん物語」の制作  
(絵本・漫画・アニメ・紙芝居など)
- ③ 子ども観光ガイド標識の作成  
(子どもたちの参画) など

#### 二、ソフト面の促進、「人麿のまち」の意識化

- ① 式典・講演会・シンポジウム  
パネルディスカッションなどの開催
- ② 人麿に関わる演劇・音楽・合唱  
神楽などの発表公演
- ③ 益田市文化協会・島根県立万葉公園等  
諸団体との連携

#### 一、ハード面の整備、「人麿のまち」の見える化

- ① 人麿・万葉の世界を目で見て  
想起しやすい仕掛けづくり
- ② 歴史・文化のまちづくりと万葉エリアの整備
- ③ 観光案内標識の整備など

#### ◇この活動への思い◇

過去には没後1000年祭、1200年祭、1250年祭、直近は1275年祭が戸田・高津柿本神社で開催され、2023年で1300年となります。この記念すべき年を益田市全体で盛り上げることで、ふるさと益田の歴史・文化を広く発信・継承し、それを生かすまちづくりに貢献していきたいと考えています。

## 主な活動内容

- ◇年間約6回の研修会（講演会・フィールドワーク）
- ◇ひとまるさんカルタ大会
- ◇ひとまるクイズウォーキング
- ◇会報あしびき（会員向け広報紙・年2回発行）
- ◇「益田の人麿歌集」（2019年10月31日発行）
- ◇人麿マップ「ますだしひとまるぶらり旅」

ひとまるさんカルタ大会



ひとまるクイズウォーキング



### 益田の人麿歌集



「益田の人麿歌集～愛しき妹と海のうた～」が昨年10月に完成しました。大文字・フルカラーで読みやすい内容となっています。ぜひとも、一度お手に取ってご覧ください。

#### ☆販売先☆

益田市観光協会、島根県立万葉公園管理センター、公民館（小野・高津）  
島根県立芸術文化センター「グラントワ」、BOOK CENTER JUST 高津店  
価格：1冊 1,000円

### 益田市柿本人麿公顕彰会の今後の目標！

「柿本人麿没後1300年祭」の成功を目指す

会員1000人を目指し、市民が中心となって取り組む

市内の関係団体や石見部の人麿ゆかりの地のある市町村と連携し、行政と共に成功を目指す

#### ◇記事を見た方へ◇

益田市民の中には「益田には何もない」という人がいます。しかし、それは関心を持っていないだけで、益田には人麿・雪舟をはじめとした歴史・文化や山と海と川といった恵まれた自然環境などたくさんの宝があります。こうした足元にある宝に関心を持ってもらうことで故郷に自信と誇りを持って欲しい。そんな思いで活動しています。

3年後には柿本人麿没後1300年祭が行われる予定です。皆さんの参加をお待ちしております。

#### 【会費】

個人会員：年1,000円

法人会員：年3,000円

#### 【問い合わせ先】

益田市柿本人麿公顕彰会 事務局

TEL:0856-22-8755